

こども 防災 たかおか

すい がい へん
水 害 編

まいとし がつ たいふう おおあめ
毎年6～10月は台風や大雨によ
る災害が起きやすい季節です。
さいがい お き せつ
いざというときに自分の命を守
れるように、ひ び ぐろの備えにつ
いてまな びましよう。

たい ふう き おお あめ ふ
台風が来たり、大雨が降るとどうなる？

かわ みず
川の水の
りょう ふ
量が増えて
あふれる

いえ こわ
家が壊れる

いえ なか
家の中が
みず
水びたしに
なる

みち
道が
みず
水びたしに
なる





水害編

水害ハザードマップで危険をチェック

水害ハザードマップを見ると、大雨で川があふれてしまったときにどれくらいの高さまで水につかってしまうのかが分かります。おうちや学校など身近な場所を水害ハザードマップで確認してみよう。

※水害…台風などで大雨がふることによって起きる災害のこと

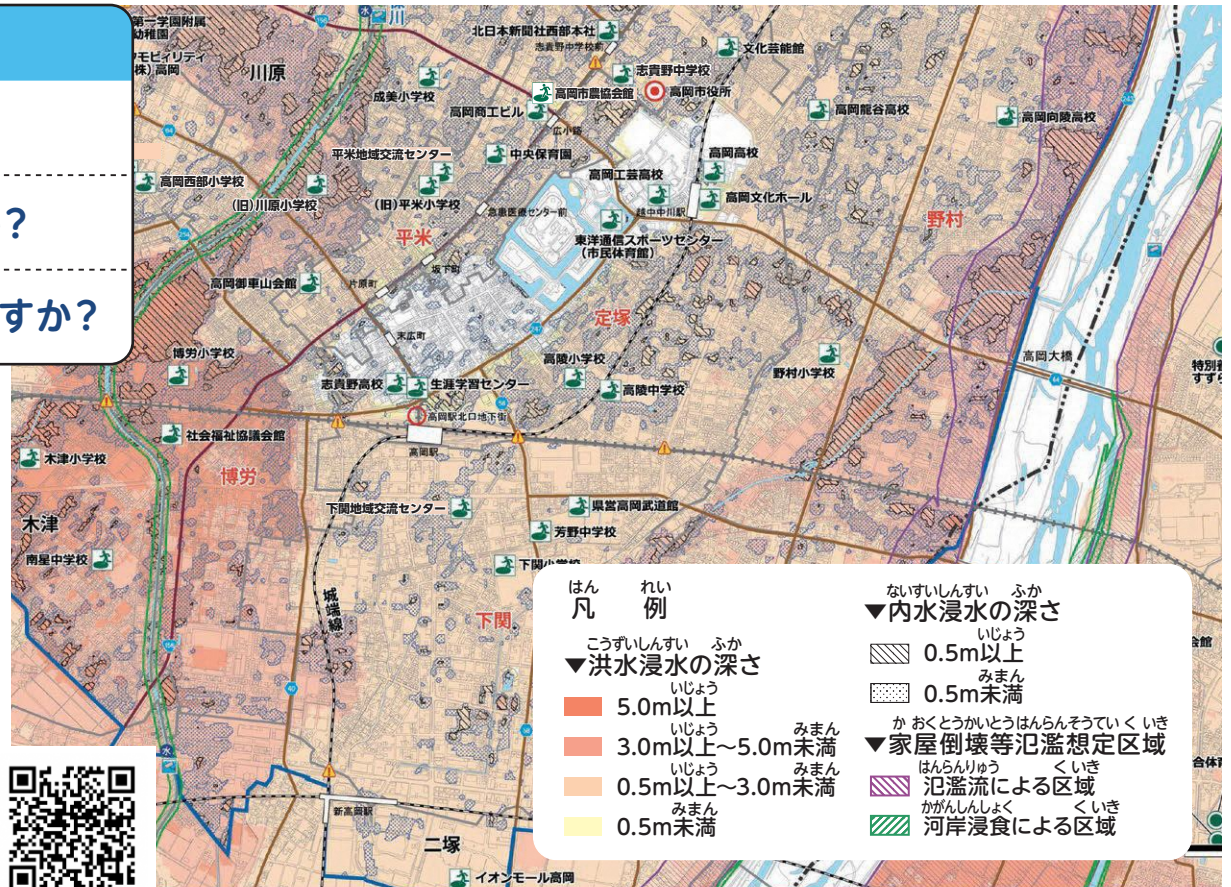
！チェックポイント

- ☒ おうちに何色がぬられていますか？
- ☒ 何mまで水につかる危険がありますか？
- ☒ おうちには水につからない階はありますか？

高岡市の水害ハザードマップは、ホームページにのっています。自分が住んでいる地域のハザードマップを見てみよう。



▶高岡市水害ハザードマップはこちら





水害編

水害のときの避難方法

大雨が降ってから避難方法を考えていたのでは間に合いません。家族といっしょに、災害時にとるべき行動を決めておきましょう。



家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流※木造の場合

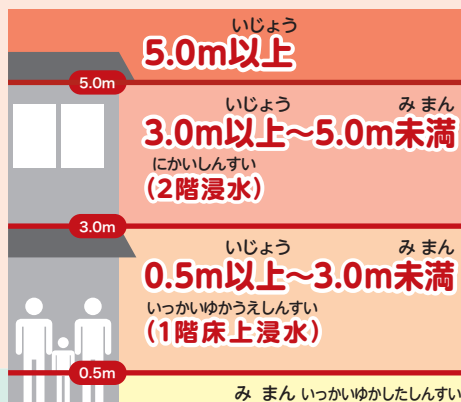


河岸浸食



激しい水の流れにより家がこわれたり、地面が削られて建物ごとくずれるおそれがある。

高岡市が開く避難場所や、親せきの家など安全な場所へ避難しよう。



2階の屋根以上が水につかる。

2階の床上が水につかる。

1階の床が水につかる。

道路や地下が水につかる。

家に水につからない階がない場合は、安全な場所へ避難しよう。(高岡市が開く避難場所や親せきの家など)

家に水につからない階がある場合は、上の階へ移動しよう。

家に待機しよう。





水害編

水害のときの避難のポイント

避難は早めに

暗くなつてからの避難や、道路が水につかちてしまつてからの避難は危険です。早めに避難しましょう。



動きやすい服装で

必要なものをリュックにまとめて、両手があくようにしましょう。



足元は運動ぐつで

長ぐつは中に水が入つて歩きにくくなります。いつもはいている運動ぐつをはきましょう。



周りに気を付ける

風で落ちてきそうなものやたおれそうなものからはなれましょう。



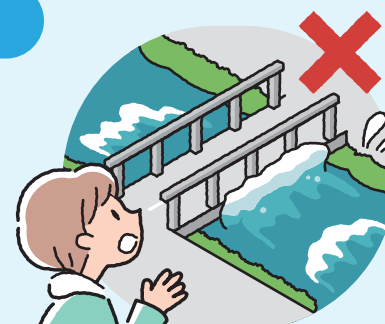
足元に注意

道路が水につかると、何が落ちていのか見えません。かさや長い棒をつえがわりをして足元を確かめながら歩きましょう。



川や用水路に近づかない

いつもより水が増えているおそれがあります。川や用水路を見に行くのはやめましょう。





水害編

台風や大雨がくる前に

台風や大雨は、ある程度予測することができます。自分の命は自分で守るため、雨の様子や気象情報を確認して、早めに準備をしましょう。

風でたおれたり飛ばされたり
しそうな物は、固定するか、
家の中へ入れておきましょう。



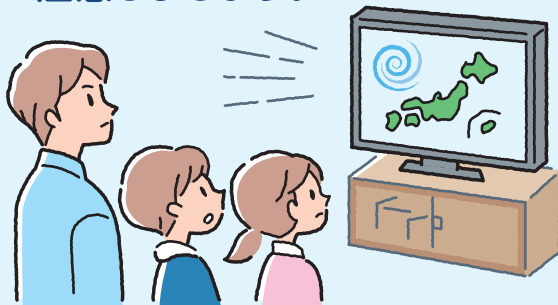
窓にかぎをかけ、カーテンを
閉めましょう。



側こうやはい水こう、雨どい
をそうじしておきましょう。



テレビなどの情報に
注意しましょう。



家族といっしょに非常持出品
をそろえましょう。



大切なものは2階などの高い
場所に持っていきましょう。

